

第 22 次世界レムナント大会-伝道者の告白

1 番目ー救いの次に与えられた特別な贈り物ー祈り

日時/場所 2019 年 7 月 31 日・8 月 1 日、イルサンキンテックス

講師：柳光洙牧師(整理:チャ・ドンホ牧師)

*序論

▲今夜が、みなさんにとって特別な時間になることを願います。

特に、私たちのレムナントに、生涯に残る良い時間となるように願います。

▲神様が救いの次に与えられた特別な贈り物があります。

それを必ず持たなければなりません。

どうですか。ヨセフとみなさんを比べてみたことはありますか。ダビデと比べてみましたか。苦難をたくさん受けた使徒パウロと比べてみたことはありますか。幸せですか。本当にみなさんに力があると思いますか。未来が見えますか。その贈り物を受けて行かなければなりません。

レムナント 7 人は異なることがありました。現場に行った時に味わう力がありました。そして、現場行った時に未来が見えました。

どのようにそれが可能でしょうか。人を見た時に未来が見えました。それなら、勉強はそれほど難しいことではありません。それなら、事業はそれほど難しいことではありません。

▲もう一度、話します。パロ王に会った時に未来を話しました。ダニエルがネブカデネザルの前で未来を話しました。ベルシャツアルの前で話しました。ダリヨス王に見せました。後ほどクロス王になった時も見せました。初代教会は、ほとんどみなそうでした。

では、何だと思いませんか。

1.救われたみなさんには、たしかに聖霊がともにおられます

▲救われたみなさんには、たしかに聖霊がともにおられます。救われていない者は、当然、悪霊に支配されるようになります。できるだけ、短く話します。必ず分からなければなりません。祈りの答えから受けるものではありません。霊的状态が成り立たなければなりません。

▲みなさんが、今日、目を閉じるだけでも 2 種類のことが起きます。目を閉じるだけでも医学的に脳にすばらしいことが起きます。2 種類のことが起きます。救われた者には聖霊のことが刻印されます。救われていない者には暗やみのことが刻印されます。それが祈りです。科学的にはすばらしいことが行われます。私たちの脳の千億個を越える細胞が変化を起こし始めます。何も考えなければ、混乱の中に陥ります。私が不安だったり、心配だったり、腹を立てれば、私の脳には大きな影響が与えられ刻印されます。私が祈るなら、霊的にすばらしい働きが起きます。目を閉じるだけなのに。

▲レムナントは、今日から少しだけでも始めなければなりません。

深い祈りの時間に入ってください。これを少しだけしたのに、私の脳が生かされます。みなさんが、少しだけでも嘆くなら脳細胞はこわれます。知らずにいるだけです。私が少しだけでも本当に賛美するとき、生かされます。私たちのレムナントが困難きたとき、少しだけでも深い祈りをするなら、答えがくるのではなく、霊的に生かされます。ご存知でしょうか。

▲これを毎日すれば、どうなるでしょうか。

私の霊的な状態はとても強くなります。これが 24 に変わります。24 に変わる時は、未来も見えて、す

ばらしい力ができます。これが祈りです。これは大変なことではなく、最も幸せなことなのです。誤った祈りは、私の多くの力が抜けていくしかありません。正しい祈りを学べば力ができるのです。誤った祈りはとても疲れます。しかし、靈的に力を受ける祈りは、時間がたつほど力ができます。どうですか。それを始めなければなりません。レムナントは必須です。

大人たちには、あまり言いたくはありません。レムナントには必ず言いたいです。生きていかなければならないから。病気の人には、必ず言いたいです。体験してみる必要があるからです。靈的に困難を受ける人は必ずしてみる必要あります。

▲さあ、このようになれば、私たちのレムナントが問題が生じたとき、その問題を握って深い祈りの中に入るようになります。それでは答えが出てきます。幸せになるのです。それゆえ、ダニエルが死ぬと知っていても感謝しながら祈ったのです。それゆえ、パウロはなにも思い煩わないで、感謝をもって神様に知っていただきなさい。すべて話すことはできません。

2. 祈りの時間に三位一体の神様の力が臨むことです。

▲さらに重要なことがあります。

その祈りの時間に、三位一体の神様の力が臨むのです。それが祈りです。その祈りの時間に、御座の門が開かれます。それゆえ、出てきた話が御使いの助けがあるということです。その祈りの時間に権威が現れます。それゆえ、サタンを縛るという単語が出てきます。

これを知らなければ、私の思いどおりの信仰生活をします。立派な考を持つなら、立派な答えもきます。良い考えをするから良い答えがきます。熱心にするから、答えはたくさんきます。しかし、私の靈的状态は力がありません。どうなるのでしょうか。これを知らなければ、救われたので答えは受けません。しかし、いつも付いて回ることになります。他の人に付いて回って。いつも、両親を恨みながら引きずられて行かなければなりません。そうでしょう。この祈りを知らなければ、とても重荷を感じながら勉強しなければなりません。救われてはいます。結局、神様の子どもだから答えは受けます。

▲これを始めなければなりません。私は勉強より緊急だと思います。

違いますか。これをもって勉強しなければなりません。病気の時、私が病気ゆえに大変だ。それよりさらに重要だと思います。重職者もたくさん来ておられます。みなさんの産業よりさらに重要だと私は思います。そうではありませんか。

▲私たちの牧師が伝道運動を継続しているのは、その祈りの力があるためです。それが祈りです。

簡単に話せば、天と地のすべての権威を味わう時間です。目に見えないように三位一体の神様の力が働く時間です。それを握らなければなりません。天の御座を動かす時間です。そうでしょう。全世界を旅行する時間です。座ったままで。夢みたいな話に聞こえるのでしょうか。絶対に違います。絶対に事実です。

▲これをヨセフが分かったのです。問題が来たら、すぐ道を見つけます。これをモーセは前半には知らなかったのです。後ほど分かりました。幼い時にダビデは分かりました。ご存知でしょう。レムナントは、これを握ってください。

▲もっと話したいのですが、話す言葉が多くて、その次のことを話します。

答えはその後にくるのです。そうでしょう。奴隷に行ったのですが、ある日、総理になりました。心に覚えなければなりません。

祈りは答えを先に受けるのではなくて、神様を先に味わうことです。みなさんが、にせ物のクリスチャンになってはいけません。祈りは先に受けるのではなくて、それは後のことで、神様の栄光の中に入ることです。答えはいつくるのでしょうか。最もふさわしいときに、神様が与えてくださいます。それを味わうのです。あらかじめ…

▲養子に行ったのですが、出エジプトの指導者になりました。そうでしょう。

契約の箱のそばに横になっていたのですが、ミツパ運動の主演になりました。どれくらい正確でしょうか。羊飼いと行って行ったのですが、イスラエルの王になりました。必ず記憶しなければなりません。難しいとき、難しい道を選択をしました。しかし、ドタンの町運動を起こしました。誰でしょうか。エリシャです。ダニエルがこれを知っていたということでしょう。どれほど幸いなことでしょうか。シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴが知っていたのです。それを知りなさいということ。エステルが知っていました。初代教会が知っていました。初代教会の力と、パリサイ人の力は比較できないものです。そうでしょう。パウロは、これを遅く知りました。今まで自慢したことちりあくと感じると話しました。なぜでしょうか。私たちの国籍は天にあるから。パウロがした告白です。

3. レムナントは失望したり揺れたりしないでください。

▲三つ目です。レムナントは失望したり揺れたりしないでください。

祈りの奥義を知らない人が大部分だからです。その中で揺れてはいけません。ご存知でしょう。みなさんに祈りの奥義があれば、その人々に会ったときに、道が見えます。そうでしょう。みなさんに祈りの奥義があれば、その人々に会ったときに、答えが見えます。それを伝道と言います。

▲それでは、今晚に少しだけはじめてみてください。

神様に向かった深い祈りです。深い祈りの場所はどこでしょうか。山でしょうか。海でしょうか。川でしょうか。違います。深い祈りの場所はどこでしょうか。足の指ですか、お腹でしょうか。違います。どこでしょうか。脳です。それゆえ、祈るときに、目を閉じたりするのです。ある時は、目をあげて、遠くを見たりもします。少しの間だけでも。レムナントの時は、少しの間しても変わり始めます。

▲これを 13 年したら、ヨセフは総理になりました。これを 30 年したらダビデは王になりました。これを 40 年したらモーセには出エジプトのみわがが起きました。この事実を数年しかしなかったのですが、アラムの国に戦わないで勝ちました。この奥義を持ってローマを征服しました。まだ理解できませんか。

▲これを知らないから、滅亡させるムダン（霊媒師）に負けているのです。みなさん、このまま育てばムダン（霊媒師）に劣る重職者になって、ムダン（霊媒師）より劣る牧会者になります。ムダン（霊媒師）は滅亡させるのですが、しばらく力があるでしょう。それゆえ、3 団体にアメリカは奪われているのです。本当に、クリスチャンがしっかりしなければなりません。嘘をついています。

▲みなさんが最も必要なのが何でしょうか。霊的力です。絶対にほろびない神様の力です。どんな問題があっても勝つ力だということ。それを今、持ち始めなければなりません。それによって勉強しなければなりません。なぜでしょうか。後ほど他のことが起こるからです。

▲それを今回の集会に始めてください。どのようにでしょうか。

できることを…賛美をただするのではなく、ダビデのように深い祈りの中でしてください。みことばを聞くとき、私の話だと聞くのではなく、祈りで神様の御声を聞いてください。

今日、祈りの時間に深い祈りの時間を持ってください。少しの間です。

▲この少しの間が、後ほど 24 に変わります。後ほど重要な答えがきます。明日 2 講の時に話すことです。それを霊的サミットと言います。みなさん年齢で大統領なることができなくても、霊的大統領になることができます。そうでしょう。みなさんの年齢で家に帰って家長になることができなくても、霊的家長にはなることはできます。みなさんの年齢で大学の総長になることはできなくても、霊的総長にはなれます。それがレムナント 7 人です。

▲目を一度、閉じてみてください。みなさんが真心からするなら、いやされはじめるでしょう。そうでしょう。みなさんが、神様に向かって深い告白をすれば、霊的状态が変わるのです。答えは、その次のことです。霊的状态。人の話だけいつもしていたのですが、神様のみことばで対話するのです。いつも人だけを見ながら生きていたのですが、神様の御前に立つのです。その目で人を見るのです。

苦勞して勉強していたのを神様の力でするようになります。多分、私が言うことばがわかる瞬間から、私のことばだと理解するのではなくて、神様のみことばとして理解するようになります。何も恐れる必要ありません。

*結論

▲少しおかしな話を一つして終えます。

私は、24 時祈るのですが、神様がどうされるのか。(チャン)エステルを見て、これからどうなるか、すべてわかります。ある人には言ってあげることができません。30 年前に、エステルに話しました。あなたは世界福音化するしもべになります。エステルが韓国にきて 30 年前に通訳をしました。全世界でメッセージをしました。途中で、帰ると言いました。

私がたしかに話しました。帰りなさい。あなたは、戻って来ると。神様が引っ張って来られました。世界福音化する夫に会ったのでしょ。世界福音化するレムナントを産みました。今でもこの場に立っているでしょう。

▲祈りが何かご存知ですか。それを知って出て行かなければなりません。

みなさんと私たちの運動がどうなるのでしょうか。それ知っている人は、導かれるようになります。その主役が誰なのか知っていますか。レムナントです。

私は答えの中でレムナント運動を見つけました。私の話をしてはいけないから。一年、一年メッセージに従って握ってお手伝いしているところです。

▲話を終えます。1 分だけで良いです。

真実な深い告白をしてください。そして、どうなるのかチェックしてみてください。してみてください。礼拝をささげに行く時ごとにしてください。

このような大きな集會に集まった時は、さらに深い大きい契約を握ってください。どのような変化が起きるのか見なさいということです。そうして、みなさんは世界を生かす証人として行くようになるでしょう。たくさんするのではなく、司會者が出てくる時までおよそ 2 分だけ。声を出してもかまわなくて、出さなくてもかまいません。それは基準ではありません。

深い祈りの時間を持ってください。司會者が出てくる時まで 2 分間だけ祈りましょう。最も真実で、最も深い時間を持てば良いのです。

(The end)

第 22 次世界レムナント大会－伝道者の告白

2 番目:救われた者に与えられた贈り物 3 つ

日時/場所 2019 年 8 月 1 日、イルサンキンテックス

講師：柳光洙牧師(整理:チャ・ドンホ牧師)

主題:世の中の枠を変えなさい(使徒 27:24)

* 序論

▲ありがとうございます。遠い国から 1 人だけ来ている国があります。

また、人を殺すモスLEM国家からも来た使命者がいます。今、教会が閉鎖していつているヨーロッパ、アメリカの使命者もきました。福音を伝えられないようにする国からもきました。私たちのレムナントは本当に混乱した世の中に行かなければなりません。

▲どうやって行かなければならないのでしょうか。神様が救われた者に与えられた贈り物三つがあります。それを持って行かなければなりません。ところが、世界教会はそれをしなくなっているのです。みなさんがしなければなりません。

救われた者に与えられた祝福、贈り物三つです。それを必ず持って行かなければなりません。

▲みなさんが、今直ちに教会に行ったり、外に行けば、いろいろな人がいろいろな話をします。

伝道者の書 7 章 21 節にはこのように言われています。人の語ることばにいちいち心を留めてはならない。なぜそうなのかご存知でしょうか。混乱の中に生きている多くの人々の話を心に留めないようにと言われました。

どんな人が心に留めるのかご存知でしょうか。他の人を難しくさせる人々、人を嫌う人々、人を失敗させる人々。こういう人々は人の話を心に留めて行きます。

人のたましいを愛する人。神様を愛する人。人を尊く思う人。こういう人々は人の話を心に留めません。なぜでしょうか。人を生かさなければならぬからです。

1. インマヌエル

▲最初です。みなさんは、何かを選択しなければなりません。

大小の選択をしなければなりません。みなさんが選択をしたことでは、世の中の枠を変えることはできません。選択しないでください。

神様がみなさんを選択するように、その場に行ってください。

何の話でしょうか。そうしてこそ、世の中の枠を変えることができます。どこへ行かなければならないのでしょうか。みなさんがすべき選択はなんですか。一つです。24 インマヌエルです。24 WITH、Immanuel、Oneness の中に入らなければなりません。それだけ選択すれば良いのです。そうすれば、時代を変えるように神様がみなさんを選択されます。

▲ヨセフを総理にされたのは神様です。養子と呼ばれて出エジプトさせられたのは神様です。幼いサムエルとダビデを呼んで国を建てられたのは神様です。彼らを選択したことは一つもありません。本当の選択はそうです。

レムナントのみなさんは、大きいことすべきだから、だまされないでください。

神様とともにいる WITH、Immanuel、Oneness の外で選択をすればどうなるのでしょうか。

パウロを神様が選択されたのです。ヨハネ 15:16 に「あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。」と言われました。いつも記憶しなければなりません。そうすれば、それから見えるようになります。そこに行けば良いのです。

2. 聖霊の導き

▲二つ目です。みなさんは、多くのことを判断して話すようになるでしょう。そうでしょう。神様はみなさんに救われた者に、二つ目の祝福を与えてくださっています。聖霊によって導くと言われました。それが二つ目の祝福です。

みなさんが聖霊に導かれれば、まちがえるはずはないでしょう。

どのように導かれるのでしょうか。だまされなければ良いのです。世の中に出てみると、とても生きるのが大変だと思います。だまされるのです。導きを受けられません。

▲突然、奴隷に行くようになりました。本来、奴隷はあちこちに売られます。そのような人々は適応できるようになっているから大丈夫です。尊く大事に家で暮らしていたのに、兄たちが殺そうとして売ったのです。行くときに死ぬこともあります。とても衝撃を受けて。ヨセフはそのように見ませんでした。神様が導かれることを確信しました。それを聖霊の導きを受けると言います。ご存知でしょうか。

▲サタンは全世界をだましています。多くの大人たちが、自分自身もだまされて、みなさんをだましています。その話を聞くと、導きを受けられません。そうでしょう。霊的問題がきて死んでいくのに、それを隠して自己主張をしているのです。その話を聞けば導きを受けられません。みなさんは、神様のみことばと祈り、この中にいれば、導きを受けるようになっています。その中の一つが重要だということです。

▲ダビデはこのように話しました。主は私の羊飼、主は私の避け所、主は私の王だから、これ以上、必要なことはない。そうです。導かれるようになります。

▲教会さえも嘘をついています。私は牧師が何か利益を受けようと自己主張して、教会を運営するのは詐欺を働いているのだと思います。導きを受けることができません。長老がポジションのために悩んだら、導きを受けることはできません。レムナントはそんなことに付いて回らないでください。みことばの導きを受けてください。なぜでしょうか。みなさんは世の中の枠を変えなければならない人々なのです。

3. 聖霊の満たし

▲神様が三つ目に与えられる贈り物があります。それを見つけなければなりません。

为什么呢。いま、多くの成功者がいます。彼らがみなさんをあざ笑っています。彼らを生かさなければなりません。福音がない人々が成功していると思って教会をあざ笑っています。生かさなければなりません。多くのエリートがみなさんをあざ笑っています。

彼らを生かさなければなりません。それが 3 つ目の使命です。どのように生かすのですか。再創造の祝福を受ければ良いのです。

▲その答えは为什么呢。聖霊の満たしです。

みなさんが聖霊に満たされれば彼らを生かすことができます。みなさんの学業を生かすことができま

す。みなさんの産業を生かすことができます。

▲この三つは、神様が与えられた特別な贈り物です。

レムナントに言われます。あなたと永遠にともにいる。目に見えないように。あなたを導く。レムナントに主の霊で満たしてくださり、再創造の力を与えられます。それをしっかりと握らなければなりません。そうすれば良いのです。

*結論

▲みなさんの両親は、みなさんを育てるために多くの苦勞をしました。アメリカ、ヨーロッパへ行ってみると、みなさんを育てようと、いろいろな苦勞をするのを見ました。どうしようもなく、アメリカに行って、またヨーロッパに行って、難しい働く人を見ました。韓国も同じです。みなさんの両親がある力、ない力を集めて、教会堂も作って、レムナントを育てています。ある方は自分の家を売って神殿建築もして。ある方は死の前に、自分の残ったことをみな神殿建築にして。RUTC 献金もして、また 237 センター献金もして…

なぜそのようにするのでしょうか。みなさんのためにです。みなさんが起きて、世の中の枠を壊して、生かさなければなりません。世の中を変える力を与えられるはずです。そして、本物のクリスチャンが出てこなければなりません。

▲残念なことに世界教会は閉鎖していています。

神様はその時ごとに、わざわいが臨む前にレムナントを立てられるのです。いま、みなさんの時刻表がきました。今夜、みなさんが短く、切実に、真実に祈ってください。本当の祈りをしてください。レムナントが、本当に率直に真実に祈れば良いのです。

▲祈るとき、必ず味わうことがあります。三位一体の神様が、私に満たすように臨むことを祈らなければなりません。そうでしょう。主の聖霊がみなさんの中に、みなさんに臨むように祈らなければなりません。みなさんの悩みがありますか。そこに働くサタンが、暗やみが縛られるように祈らなければなりません。みなさんが行かなければならない所がありますか。必ずすべきことがありますか。そこに神の国が臨むように祈らなければなりません。そうすれば、聖霊が働いて、神様が天の御使いを動員され、霊的な奥義が起きるのです。これが祈りの KEY です。そして、今夜、みなさんが短くした祈りが、どのように答え来るか見てください。昼夜ずっとしなくてもよいのです。

▲私は福音を受けてこのように祈りました。神様、なぜ私たちの教会は貧しいのですか。なぜ復興できず、伝道もできませんか。なぜ信徒は答えを受けられませんか。神様は全能でしょう。神様、私が伝道するようにしてください。神様は正確に答えてくださいました。それも生きていく間、ずっと答えがきました。私たちのレムナントにそのように答えられるはずです。

▲私は、また祈りました。教会で自己主張して戦う方々をたくさん見ました。私は長く祈ったのではなく、神様に真実に祈りました。一生涯、教会で戦う者にならないようにしてくださいと祈りました。そのような人をいやすことができるように、私に力を求めて祈りました。神様は正確に答えてくださいました。

▲ある日、私が神様の前に祈りました。神様、どうしても既成世代は世界福音化をするのが難しいようです。神様がなさいますが、誰を通じてなさいますか。この祈りを 20 何年か前にしたのですが、神様

は簡単に答えを与えてくださいました。レムナントに新しいことを刻印させなさい。そして、彼らに根をおろすようにさせて体質になれば世界を変化させるだろう。23年前に握った答えです。その時から今まで、神様はずっと答えてくださいました。

▲どの程度、答えられたかというと、隠された、本当に福音を持ったレムナントがたくさんいます。いまはこのレムナント起きて、再創造の祝福を持って世界を変化させるでしょう。神様は、みなさんに必ずその答えをくださるでしょう。みなさん、いつ一番祈りの答えが始まるのかご存知ですか。集会の時です。礼拝の時。みなさんがその次のことは成就させることです。祈りの答えの一番大きい答えがいつ起きるのでしょうか。集会のとき、教会の公の礼拝の時。その時に始まります。ですから、ひとりも欠かさず、今日は、神様の前に短くても大丈夫です。真実に祈ってみてください。祈ることが一つだけでもありませんか。してみてください。

▲そして24インマヌエルの中で待ってください。そうすれば、導かれるようになります。ある日大きい力で働かれます。どの程度かという、誰もできないことするようになります。これからレムナントのみなさんが王ができないことをするようになるでしょう。確実です。それが聖書の証拠です。

▲他の形式を考えないでください。とても苦勞をしている私たちのスタッフも、今、この時間に仕事を考えないでください。祈ってください。この時間に短く。あまりにも多くの準備をした私たちの賛美チーム。今、少しの間でも別の考えをしないでください。みなさんの未来を神様が準備して導かれます。その祈りをしてください。ここに大人たちもたくさん来ています。みなさんの最高の悩みはなんでしょうか。それを祈ってください。私たちのレムナントも一番難しいことはなんでしょうか。それを祈ってください。そして、いつ答えがくるのか確認してみてください。過ぎたら、正確で完ぺきにきたということを知るようになるでしょう。

▲私は確信します。それゆえ証人として立ちました。私は40年前もしました。証拠があります。私の力はないのですが、証拠があります。私は個人的に自慢することないけれど、神様の証拠を見ました。それゆえ、私たちのレムナントにほろびないで勝利するように、はっきりと言うことができます。成功者はたくさん見ました。私は心配しました。私たちのレムナントに教えなければならないと。世の中で勉強できて最高のポジションの上になった人にたくさん会ってみました。

私は祈りました。私たちのレムナントに必ず教えなければならない。霊的に失敗しないように、死んでいく世の中を生かせるように。その契約を握りました。

▲みなさん、祈りを導く人が出てくる時までおよそ1-2分だけ一番重要なことを祈ってください。いま、みなさんが一番重要なこと。最も真実なこと。一つだけ祈ってください。いつどのように答えがくるのか確認してみてください。みことばがどのように成就するのか確認してみてください。いま、祈りながら私の話を聞いてください。ここまで導かれた神様は、なぜ私たちを導かれたのでしょうか。神様は時代ごとにレムナントを呼ばれましたが、なぜ呼ばれたのでしょうか。主が与えられるインマヌエルと聖霊の導きと聖霊の満たしは、時代を生かす3つの神様の贈り物です。

今夜に、この働きが起きるように願います。また、この働きを神様が成し遂げられるはずで、この祝福の中にレムナントがいることを確信して、祝福します。

(The end)